



校訓 信義 全力 不撓不屈

平成30年10月26日

## 保護者のみなさまへ

(本校「創立記念日」に伴う生徒休業日について)

福島県立福島商業高等学校  
校長 小林喜則

錦秋の候 保護者のみなさまにはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また日頃より本校の教育活動にご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、福島県立福島商業高等学校は1897年（明治30年）4月福島町立福島商業補習学校として設立され、本年10月30日で創立121周年を迎えます。

本校の創立は、当時の福島町（市制施行前）が生糸を主体として経済活動では東北屈指の商取引を誇っており、日本銀行の出張所も東北のトップを切って設立されるなど、地元経済界が求める人材育成のため商業教育に大きな期待がかかっていたことや、尋常高等小学校の他には師範学校（現福島大学人間発達文化学類）しかなかったこの町に、町立の商業学校を作ろうという有力者達の働きかけがあつたのでした。

以来、卒業生は2万7千人を超え、地域に対して深い意味を持つ教育機関としてさまざまな貢献をしてきたと自負しております。

県内においても伝統を誇る高等学校の一つである本校は、今後も日頃の教育活動をますます充実させ、発展をしていきたいと思っておりますので、さらなるご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、創立記念日は生徒休業日となります。

記

福島県立福島商業高等学校「創立記念日」：平成30年10月30日（火）

### 〈なぜ10月30日が創立記念日なのか〉

本校は、創立当初福島第一尋常高等小学校（現福島市立福島第一小学校）に附設されていましたが、明治41年3月27日、福島市腰浜（現在の松木町）に新築（独立）移転し、同年10月30日に開校式が実施されました。以後この日を開校（創立）記念日としたのです。